

# City Cast NEWS

Fukushima

～楽しむ、変わる、福島を変える～

第2号

2020年5月26日(火)

発行元：福島県オリンピック・  
パラリンピック推進室

## 2020年5月15日(金)あづま総合体育館前広場に 「オリンピックシンボル大型花壇」を設置！



オリンピックシンボル（五輪マーク）を型どったモニュメント（オリンピックでは「スペクタキュラー」といいます。）は、各競技会場に1つだけ置くことができる貴重なものです。

福島県では、県立福島明成高校の生徒が育てた花を使用して大型花壇を制作し、2020年7月24日に開幕予定であったオリンピックの開幕100日前に合わせて設置する予定でした。

大会は延期となりましたが、花を育ててくれた生徒の皆さんの想いを届けるため設置しました。

花壇は約1ヶ月ごとに季節に応じた花や色を変えながら2020年9月頃まで展示する予定です。

※現在の花は、ビオラ（青、黄、黒、赤、白）とリーフレタス（緑）です。



土からポットへの植え替え(2020年2月)



ポットから育苗箱への植え替え(2020年4月)  
※植え替えは学校の休校前に行われました



花壇の制作にご協力いただいた福島明成高等学校の先生

### 【福島明成高校生物生産科3年 齊藤晴香さんのコメント】

この花壇を作成するために、2000株以上の苗を一つ一つ丁寧にポットに植え替える作業はとても大変でした。それでも、福島を訪れる方々がこれを見て喜んでくれる姿を想像しながらの作業はそれ以上に楽しかったです。

大会が延期になってしまったことに悔しい気持ちもあります。しかし、この状況でストレスを抱えている人達が、ここに咲いている花々で少しでも元気になっていただければうれしいです。



### 【福島明成高校生産物生物科3年 中野妃可さんのコメント】

2年生の頃から、この日のために播種(はしゅ)や鉢上げなどの管理を愛情をこめて行ってきました。花壇と同じように育苗トレーを並べたときに色鮮やかに浮かび上がった五輪マークを見たときの感動は忘れません。今回設置に参加できず、悔しい気持ちもありますが、少しでもオリンピック・パラリンピックに携われたことを誇りに思います。



## Question & Answer !



### Q 今後の研修の予定はありますか？

A これまで必須の研修として、オリエンテーションや共通研修を受講いただきました。残る必須研修は、**配置場所別研修ですが、2021年6月頃に実施する予定**で準備を進めています。なお、リーダー採用通知を受け取った方を対象としたリーダー研修も、2021年4月～5月頃に実施を予定しています。どちらも詳細が決まりましたら改めてご連絡いたします。

## 2020クイズ！？

オリンピックシンボルは、1914年に近代オリンピックの父「ピエール・ド・クーベルタン」により考案されましたが、この5つの輪は何を表現しているのでしょうか？

### クイズの答え

オリンピックシンボルの5つの輪は五大洲を表しており、世界中の人々がオリンピックを通して友情を育み、協力しあって結ばれることを表現しています。また、「青、黄、黒、緑、赤」に旗の色の「白」を加えた6色で構成されていて、これらの色で世界の国々の国旗がほとんど描けることから、「世界は一つ」との意味が込められています。合わせて覚えてほしいパラリンピックシンボルについては「City Cast HANDBOOK」45ページへ！